

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI 部門

## 2010 年 1 月～6 月期報

---

### 【SSI 部門におけるサーベイランスの概要と目的】

当部門では、手術患者における術後感染の一つである手術部位感染（Surgical Site Infection、SSI）の発生状況を監視し、その原因菌などに関するデータを参加医療機関から収集している。手術の種類（手術手技）別の SSI 発生率を基本的な解析項目として、各医療機関に全体集計と比較したデータを還元している。また、SSI 発生リスク因子別の SSI 発生率に関しても、同様に全体集計と比較したデータを還元している。さらに、各種因子別の SSI 発生率に関する全体集計を還元し、一般公開している。これらによって、参加医療機関における SSI 発生の問題点を発見することを支援し、あわせて全国の医療機関における SSI 防止対策を支援することを目的としている。

### 【解説】

#### 1. 参加医療機関数

今回の年報（2010 年 1 月～6 月）におけるデータ提出医療機関数は 249 医療機関であった。どの手術手技をサーベイランスの対象とするかに関しては、各医療機関の判断に任されている。最も多く選択された手術手技は COLN（結腸手術）で、194 医療機関がサーベイランスの対象とした。

#### 2. 手術件数と SSI 発生率

COLN が最も多く、6600 件あまりがサーベイランスの対象となっていた。SSI 発生率は手術手技ごとのばらつきが大きかった。低い方では、OEYE（眼の手術）などいくつかの手術で 0%となっている。高い方では、ESOP（食道手術）の 17.9%が最も高く、REC（直腸手術）の 16.4%、BILI（肝胆膵手術）・SB（小腸手術）の 14.2%などがそれに続いている。概して、消化器系手術の SSI 発生率が高い。

#### 3. リスクインデックス別 SSI 発生率

本サーベイランスでは、SSI のリスク因子として以下の 3 つを定めている：創分類が Class III 以上、手術時間が T 値（手術手技によって異なる）を超えていること、患者の術前全身状態を示す ASA スコアが 3 以上。これらのうち何項目に当てはまるかによって、手術症例ごとのリスクインデックス（RI）が 0 から 3 までのいずれかの値に定められる。

その数値によって症例を分割し、各々の群における SSI 発生率を表 2-1 に示した。おおむね、RI が大きい群ほど SSI 発生率が高くなっているのがわかる。

なお、特定の手術手技（CHOL、COLN、REC、APPY、GAST）においては特殊な方法によりリスクインデックスを定める。詳細はリスクインデックスの算出方法を参照のこと。それによって症例を分割した、各々の群における SSI 発生率を表 2-2 に示した。

#### 4. 検体分離菌の状況

SSI 発生件数は全体で 2856 件、そのうち培養検査が実施されているのが 1954 件であった。一検体から複数の菌が分離される場合もあり、総分離菌数は 2985 株であった。その内訳を表 3 に示した。Enterococcus faecalis が最も多く 429 株分離されており、以下 MRSA、Pseudomonas aeruginosa と続く。消化器系手術に SSI 発生が多いことを反映して、消化器系臓器から分離される病原体が多く報告され、これらの病原体が上位 3 菌種である状況は新システム発足後一定してみられている。

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2010年1月～6月期報

### 1. 手術手技別手術部位感染発生状況 (対象期間 2010年1月1日～2010年6月30日)

手術手技分類	データ提出医療機関数	手術件数	SSI件数	SSI発生率
AMP	25	104	5	4.8%
APPY	114	1847	112	6.1%
BILI	116	2028	287	14.2%
CARD	36	918	21	2.3%
CBGB	37	483	22	4.6%
CBGC	27	143	2	1.4%
CHOL	122	3017	108	3.6%
COLN	194	6624	928	14.0%
CRAN	26	919	19	2.1%
CSEC	20	911	6	0.7%
ESOP	58	329	59	17.9%
FUSN	36	977	13	1.3%
FX	40	2636	16	0.6%
GAST	156	4458	381	8.5%
HER	77	2125	25	1.2%
HN	13	66	0	0.0%
HPRO	56	1364	8	0.6%
HYST	28	733	6	0.8%
KPRO	51	1082	5	0.5%
LAM	38	1132	17	1.5%
MAST	52	950	7	0.7%
NEPH	32	308	3	1.0%
OBL	19	42	0	0.0%
OCVS	17	151	4	2.6%
OENT	14	254	2	0.8%
OES	24	145	1	0.7%
OEYE	9	873	0	0.0%
OGIT	75	714	69	9.7%
OGU	39	1133	26	2.3%
OMS	33	1738	20	1.2%
ONS	14	235	0	0.0%
OOB	9	101	1	1.0%
OPRO	25	161	0	0.0%
ORES	18	122	1	0.8%
OSKN	35	743	3	0.4%
PRST	27	263	6	2.3%
REC	181	2874	472	16.4%
SB	105	1010	143	14.2%
SKGR	16	256	4	1.6%
SPLE	40	83	2	2.4%
THOR	44	785	6	0.8%
TP	3	9	1	11.1%
VHYS	15	145	0	0.0%
VS	45	1146	20	1.7%
VSHN	21	183	3	1.6%
XLAP	64	267	22	8.2%
合計	249	46587	2856	6.1%

(集計対象医療機関数:249)

データ集計日: 2010年11月01日  
公開情報掲載日: 2010年12月09日

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2010年1月～6月期報

### 2-1. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況 (対象期間 2010年1月1日～2010年6月30日)

手術手技分類	RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率
AMP	0	16	0.0%	1	45	2.2%	4	40	10.0%	0	3	0.0%
BILI	43	663	6.5%	198	1132	17.5%	43	226	19.0%	3	7	42.9%
CARD	1	197	0.5%	9	390	2.3%	11	324	3.4%	0	7	0.0%
CBGB	3	76	3.9%	6	221	2.7%	13	184	7.1%	0	2	0.0%
CBGC	0	24	0.0%	1	58	1.7%	1	61	1.6%	—	—	—
CRAN	5	367	1.4%	10	455	2.2%	4	93	4.3%	0	4	0.0%
CSEC	5	551	0.9%	1	351	0.3%	0	9	0.0%	—	—	—
ESOP	3	51	5.9%	46	253	18.2%	9	24	37.5%	1	1	100.0%
FUSN	5	587	0.9%	7	354	2.0%	1	36	2.8%	—	—	—
FX	5	1749	0.3%	8	782	1.0%	2	98	2.0%	1	7	14.3%
HER	15	1814	0.8%	9	287	3.1%	1	23	4.3%	0	1	0.0%
HN	0	55	0.0%	0	11	0.0%	—	—	—	—	—	—
HPRO	5	958	0.5%	3	379	0.8%	0	27	0.0%	—	—	—
HYST	2	435	0.5%	3	283	1.1%	1	15	6.7%	—	—	—
KPRO	2	636	0.3%	3	396	0.8%	0	49	0.0%	0	1	0.0%
LAM	6	549	1.1%	11	542	2.0%	0	41	0.0%	—	—	—
MAST	2	796	0.3%	5	152	3.3%	0	2	0.0%	—	—	—
NEPH	1	142	0.7%	1	149	0.7%	1	17	5.9%	—	—	—
OBL	0	35	0.0%	0	6	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
OCVS	0	41	0.0%	1	71	1.4%	3	38	7.9%	0	1	0.0%
OENT	0	163	0.0%	2	73	2.7%	0	18	0.0%	—	—	—
OES	0	97	0.0%	1	48	2.1%	—	—	—	—	—	—
OEYE	0	830	0.0%	0	42	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
OGIT	12	331	3.6%	35	277	12.6%	19	90	21.1%	3	16	18.8%
OGU	2	839	0.2%	21	267	7.9%	2	26	7.7%	1	1	100.0%
OMS	6	1437	0.4%	8	251	3.2%	6	48	12.5%	0	2	0.0%
ONS	0	207	0.0%	0	27	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
OOB	0	46	0.0%	1	52	1.9%	0	3	0.0%	—	—	—
OPRO	0	125	0.0%	0	34	0.0%	0	2	0.0%	—	—	—
ORES	1	79	1.3%	0	40	0.0%	0	2	0.0%	0	1	0.0%
OSKN	1	629	0.2%	2	101	2.0%	0	11	0.0%	0	2	0.0%
PRST	2	135	1.5%	4	127	3.1%	0	1	0.0%	—	—	—
SB	35	474	7.4%	58	364	15.9%	42	154	27.3%	8	18	44.4%
SKGR	0	179	0.0%	0	56	0.0%	3	15	20.0%	1	6	16.7%
SPLE	0	24	0.0%	2	46	4.3%	0	13	0.0%	—	—	—
THOR	2	449	0.4%	3	285	1.1%	1	51	2.0%	—	—	—
TP	0	3	0.0%	0	3	0.0%	1	3	33.3%	—	—	—
VHYS	0	106	0.0%	0	38	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
VS	7	376	1.9%	7	498	1.4%	5	268	1.9%	1	4	25.0%
VSHN	2	101	2.0%	1	74	1.4%	0	8	0.0%	—	—	—
XLAP	5	133	3.8%	3	86	3.5%	10	40	25.0%	4	8	50.0%

(集計対象医療機関数:249)

データ集計日: 2010年11月01日

公開情報掲載日: 2010年12月09日

院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門  
2010年1月～6月期報

2-2. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況  
(特殊なリスクインデックスを使用する手術手技)  
(対象期間 2010年1月1日～2010年6月30日)

手術手技 分類	RI M			RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
CHOL	9	1263	0.7%	33	1060	3.1%	36	542	6.6%	25	136	18.4%	5	16	31.3%
COLN	36	518	6.9%	328	3178	10.3%	360	2214	16.3%	161	621	25.9%	43	93	46.2%
REC	7	107	6.5%	121	1180	10.3%	239	1265	18.9%	94	299	31.4%	11	23	47.8%

手術手技 分類	RI 0-Yes			RI 0-No			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
APPY	4	169	2.4%	4	531	0.8%	43	749	5.7%	49	356	13.8%	12	42	28.6%
GAST	1	126	0.8%	35	819	4.3%	258	3010	8.6%	79	482	16.4%	8	21	38.1%

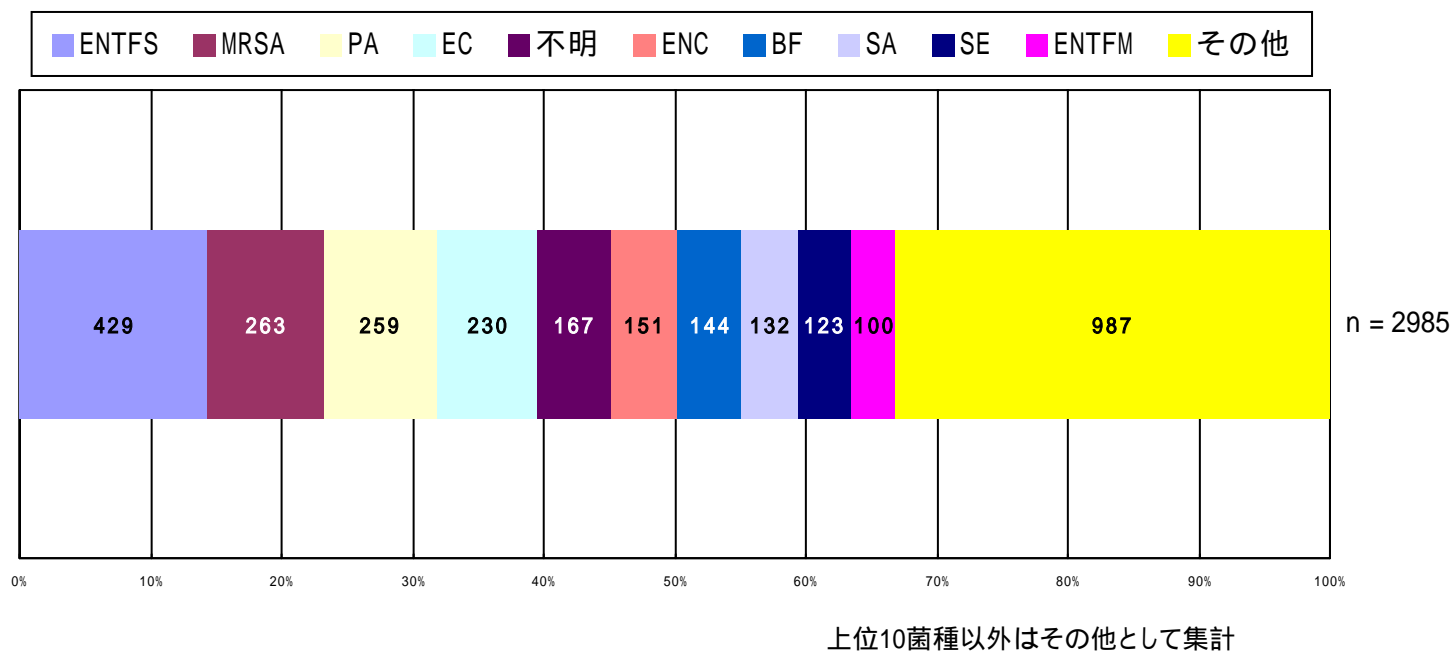
(集計対象医療機関数:249)

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2010年1月～6月期報

### 3. 手術部位感染の原因菌 (対象期間 2010年1月1日～2010年6月30日)

全SSI発生件数：2856    培養検査施行件数：1954    培養検査非施行件数：902    総分離菌数：2985



菌種	分離数	分離割合 (%)
ENTFS	429	14.4
MRSA	263	8.8
PA	259	8.7
EC	230	7.7
不明	167	5.6
ENC	151	5.1
BF	144	4.8
SA	132	4.4
SE	123	4.1
ENTFM	100	3.4
その他	987	33.1

(集計対象医療機関数:249)

SSI部門

病原体コード一覧（主要菌種のみ）

コード	菌名
ACBA	Acinetobacter baumannii
ACTSP	Actinomyses spp.
AES	Aeromonas spp.
ALSP	Alcaligenes spp.
BF	Bacteroides fragilis
BSP	Bacillus spp.
BURCE	Burkholderia cepacia
CD	Clostridium difficile
CLP	Clostridium perfringens
CNS	Staphylococcus epidermidis以外のcoagrase-negative-Staphylococci
COS	Corynebacterium spp.
CS	Citrobacter freundii などのCitrobacter spp.
EA	Enterobacter aerogenes
EC	Escherichia coli
ENC	Enterobacter cloacae
ENTFM	Enterococcus faecium
ENTFS	Enterococcus faecalis
GAS	Streptococcus pyogenes
HI	Haemophilus influenzae, not type b
HIB	Haemophilus influenzae, type b
HIU	Haemophilus influenzae, type unspecified
KO	Klebsiella oxytoca
KP	Klebsiella pneumoniae
MRSA	Methicillin-resistant Staphylococcus aureus
MYCSP	Mycobacterium spp.
PA	Pseudomonas aeruginosa.
PRU	Providencia spp.
PSP	Pseudomonas aeruginosa以外のPseudomonas spp.
PTS	Proteus spp.
SA	Staphylococcus aureus(MRSAを除く)
SE	Staphylococcus epidermidis
SSP	Serratia marcescensなどのSerratia spp.
URESP	Ureaplasma spp.
VRE	Vancomycin-resistant Enterococcus

※ 主要菌種以外についてはSSI部門病原体コードをご確認ください。

手術手技コード一覧

コード	手術手技
AMP	四肢切断術
APPY	虫垂切除術
BILI	胆管胆道、肝臓、膵臓手術
CARD	心臓手術
CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)での切開
CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開
CHOL	胆嚢摘出術
COLN	結腸手術
CRAN	開頭術
CSEC	帝王切開術
ESOP	食道手術
FUSN	脊椎固定術
FX	骨折の観血的整復法
GAST	胃手術
HER	ヘルニア縫縮術
HN	頭頸部手術
HPRO	人工股関節
HYST	腹式子宮摘出術
KPRO	人工膝関節
LAM	椎弓切除術
MAST	乳房切除術
NEPH	腎臓摘出術
OBL	その他、血液リンパ系
OCVS	その他、心臓血管系
OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭
OES	その他、内分泌系
OEYE	その他、眼
OGIT	その他、消化器系
OGU	その他、尿生殖器系
OMS	その他筋骨格系
ONS	その他神経系
OOB	その他、産科手技
OPRO	その他、人工関節
ORES	その他、呼吸器系
OSKN	その他、外皮系
PRST	前立腺切除術
REC	直腸手術
SB	小腸手術
SKGR	皮膚移植
SPLE	脾臓摘出術
THOR	胸部手術
TP	臓器移植
VHYS	経膈的子宮摘出術
VS	血管手術
VSHN	脳室シャント
XLAP	開腹術

## ・リスクインデックス(RI)

ASAの身体状態分類(0 or 1点)+創分類(0 or 1点)+手術時間(0 or 1点)=0点 or 1点 or 2点 or 3点  
この「総得点」(0 or 1 or 2 or 3)をリスクインデックス(RI)という。

※ ただし、手術手技がAPPY、CHOL、COLN、GAST、RECの場合は以下の調整を行なう。

(1) CHOL、COLN、RECでは、腹腔鏡を使用した場合1を減じる。元のRIが0の場合は-1ではなくMと標記する。

(2) APPY、GASTでは、RIが0で腹腔鏡を使用した場合は0-Yes、そうでない場合は0-Noの二つに分ける。

### ASAの身体状態分類

	コード	説明	
1	ASA1	標準的な健康な患者	0点
2	ASA2	軽い全身疾患の患者	
3	ASA3	重篤な全身症状があるが、活動不能でない患者	
4	ASA4	日常生活を営めない、常に生命を脅かされている全身疾患の患者	1点
5	ASA5	手術の有無にかかわらず、24時間生きることが予測できない瀕死の患者	
6	ASA6	脳死状態	

### 創分類

	コード	創分類名	
1	C	清潔創(クラスⅠ)	0点
2	CC	準清潔創(クラスⅡ)	
3	C0	汚染創(クラスⅢ)	1点
4	D	化膿創(クラスⅣ)	

### 手術時間のカットオフポイント以内→0点:超過→1点

	コード	手術手技	カットオフ
1	AMP	四肢切斷術	120
2	APPY	虫垂切除術	60
3	BILI	胆管胆道、肝臓、脾臓手術	240
4	CARD	心臓手術	300
5	CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)	300
6	CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開	240
7	CHOL	胆嚢摘出術	120
8	COLN	結腸手術	180
9	CRAN	開頭術	240
10	CSEC	帝王切開術	60
11	ESOP	食道手術	180
12	FUSN	脊椎固定術	240
13	FX	骨折の観血的整復法	120
14	GAST	胃手術	180
15	HER	ヘルニア縫縮術	120
16	HN	頭頸部手術	420
17	HPRO	人工股関節	120
18	HYST	腹式子宮摘出術	120
19	KPRO	人工膝関節	120
20	LAM	椎弓切除術	120
21	MAST	乳房切除術	180
22	NEPH	腎臓摘出術	240
23	OBL	その他、血液リンパ系	180
24	OCVS	その他、心臓血管系	120
25	OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭	180
26	OES	その他、内分泌系	180
27	OEYE	その他、眼	120
28	OGIT	その他、消化器系	120
29	OGU	その他、尿生殖器系	120
30	OMS	その他筋骨格系	180
31	ONS	その他神経系	240
32	OOB	その他、産科手技	60
33	OPRO	その他、人工関節	180
34	ORES	その他、呼吸器系	120
35	OSKN	その他、外皮系	120
36	PRST	前立腺切除術	240
37	REC	直腸手術	180
38	SB	小腸手術	180
39	SKGR	皮膚移植	180
40	SPLE	脾臓摘出術	180
41	THOR	胸部手術	180
42	TP	臓器移植	360
43	VHYS	経膈的子宮摘出術	120
44	VS	血管手術	180
45	VSHN	脳室シャント	120
46	XLAP	開腹術	120

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI 部門

2010 年 1 月～6 月半期報

## 再集計版

公開情報の図表 2 と図表 3 の集計プログラムに以下の 4 点の誤りがありました。本再集計版は、プログラム修正後に該当する公開情報を再集計したものです。

1. 図表 2: ASA スコア (American Society of Anesthesiologists Score: 米国麻酔学会術前状態分類) 6 の症例において、「リスクインデックス」の算出時に ASA スコアを加算していなかった

説明) 「リスクインデックス」の算出に用いられる ASA スコアは ASA1 から ASA6 までありますが、ASA6 の集計がされていませんでした。そのため、ASA6 の症例はリスクインデックスが 1 点低く算出されており、図表 2 の手術件数・SSI 件数・SSI 発生率に誤りがありました。

例) ASA コード「ASA6」(=1 点)、創分類「CC」(=0 点)、手術時間カットオフポイント以内(=0 点)の症例は、正しくはリスクインデックス 1 点だが、0 点として集計。

2. 図表 3: 「原因菌」で用いられる病原体コードに関して、同一コードであっても全角・半角・小文であった場合に、各々を別コードとして集計していた

説明) 本来は「原因菌」のコードは半角大文字ですが、全角や小文字での報告も受け付け、別々のコードとして集計されていました。その為図表 3 の手術部位感染の原因菌の分離数・割合に誤りがありました。

例) 半角「MRSA」98 件 + 小文字「mrса」2 件を、原因菌 MRSA100 件ではなく 98 件として集計。

3. 図表 3: 「原因菌」で用いられる病原体コードに関して、病原体不明の「UNK(全角)」を集計していなかった

説明) 病原体コードに関して、病原体不明は「不明」と半角「UNK」のみ集計されており、全角「UNK」が集計されていませんでした。その為図表 3 の手術部位感染の原因菌の分離数・割合に誤りがありました。

例) 半角「UNK」98 件 + 全角「UNK」2 件を、病原体不明 100 件ではなく 98 件として集計。

4. 「リスクインデックス」の算出時、創分類コードが半角小文字の場合、ASA スコアが全角の場合は、加算されていなかった

注) 実際には「リスクインデックス」が誤判定されたケースは無く、公開情報に影響は有りませんでした。

上記の再集計で生じた集計結果の相違は一部でしたが、集計時期の違いから、集計対象医療機関数が異なります。そのため 2010 年 1 月～6 月半期報(2010 年 12 月 09 日掲載)と再集計版とでは、**上記の 4 点以外の集計結果に関しても相違があります。**

データ集計日: 2011 年 10 月 04 日

公開情報掲載日: 2011 年 10 月 24 日



# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2010年1月～6月期報

### 1. 手術手技別手術部位感染発生状況 (対象期間 2010年1月1日～2010年6月30日)

手術手技分類	データ提出医療機関数	手術件数	SSI件数	SSI発生率
AMP	30	121	10	8.3%
APPY	140	2311	148	6.4%
BILI	141	2656	389	14.6%
CARD	46	1142	33	2.9%
CBGB	43	627	34	5.4%
CBGC	35	182	7	3.8%
CHOL	151	3901	145	3.7%
COLN	231	8158	1169	14.3%
CRAN	27	989	23	2.3%
CSEC	20	1045	7	0.7%
ESOP	77	492	98	19.9%
FUSN	44	1074	16	1.5%
FX	48	3329	25	0.8%
GAST	188	5704	478	8.4%
HER	95	2688	32	1.2%
HN	15	73	0	0.0%
HPRO	67	1710	12	0.7%
HYST	33	838	8	1.0%
KPRO	60	1261	6	0.5%
LAM	42	1274	22	1.7%
MAST	61	1179	11	0.9%
NEPH	37	341	3	0.9%
OBL	27	87	0	0.0%
OCVS	23	218	4	1.8%
OENT	15	266	2	0.8%
OES	26	152	1	0.7%
OEYE	10	899	0	0.0%
OGIT	90	849	93	11.0%
OGU	44	1184	31	2.6%
OMS	40	1853	21	1.1%
ONS	16	237	1	0.4%
OOB	11	131	1	0.8%
OPRO	28	181	0	0.0%
ORES	21	214	2	0.9%
OSKN	42	837	5	0.6%
PRST	31	322	7	2.2%
REC	213	3415	578	16.9%
SB	132	1322	191	14.4%
SKGR	17	288	4	1.4%
SPLE	52	138	10	7.2%
THOR	50	1192	20	1.7%
TP	6	40	1	2.5%
VHYS	17	166	0	0.0%
VS	50	1459	31	2.1%
VSHN	21	188	4	2.1%
XLAP	87	510	38	7.5%
合計	301	57243	3721	6.5%

(集計対象医療機関数:301)

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2010年1月～6月期報

### 2-1. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況 (対象期間 2010年1月1日～2010年6月30日)

手術手技 分類	RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率	SSI件数	手術件数	SSI発生率
AMP	0	19	0.0%	2	52	3.8%	7	45	15.6%	1	5	20.0%
BILI	56	855	6.5%	269	1504	17.9%	62	289	21.5%	2	8	25.0%
CARD	2	210	1.0%	13	463	2.8%	18	460	3.9%	0	9	0.0%
CBGB	3	79	3.8%	7	268	2.6%	24	278	8.6%	0	2	0.0%
CBGC	0	26	0.0%	3	72	4.2%	4	84	4.8%	—	—	—
CRAN	5	388	1.3%	14	492	2.8%	4	104	3.8%	0	5	0.0%
CSEC	6	643	0.9%	1	393	0.3%	0	9	0.0%	—	—	—
ESOP	4	54	7.4%	78	392	19.9%	15	45	33.3%	1	1	100.0%
FUSN	5	635	0.8%	10	393	2.5%	1	46	2.2%	—	—	—
FX	8	2024	0.4%	11	1128	1.0%	5	169	3.0%	1	8	12.5%
HER	19	2295	0.8%	12	368	3.3%	1	24	4.2%	0	1	0.0%
HN	0	61	0.0%	0	12	0.0%	—	—	—	—	—	—
HPRO	7	1128	0.6%	5	527	0.9%	0	55	0.0%	—	—	—
HYST	3	505	0.6%	4	317	1.3%	1	16	6.3%	—	—	—
KPRO	2	708	0.3%	4	482	0.8%	0	70	0.0%	0	1	0.0%
LAM	6	607	1.0%	16	617	2.6%	0	50	0.0%	—	—	—
MAST	4	983	0.4%	7	193	3.6%	0	3	0.0%	—	—	—
NEPH	1	168	0.6%	1	154	0.6%	1	19	5.3%	—	—	—
OBL	0	44	0.0%	0	41	0.0%	0	2	0.0%	—	—	—
OCVS	0	47	0.0%	1	94	1.1%	3	75	4.0%	0	2	0.0%
OENT	0	172	0.0%	2	76	2.6%	0	18	0.0%	—	—	—
OES	0	104	0.0%	1	48	2.1%	—	—	—	—	—	—
OEYE	0	853	0.0%	0	45	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
OGIT	16	380	4.2%	44	335	13.1%	28	112	25.0%	5	22	22.7%
OGU	2	872	0.2%	24	277	8.7%	4	32	12.5%	1	3	33.3%
OMS	7	1513	0.5%	8	287	2.8%	6	51	11.8%	0	2	0.0%
ONS	1	209	0.5%	0	27	0.0%	0	1	0.0%	—	—	—
OOB	0	64	0.0%	1	64	1.6%	0	3	0.0%	—	—	—
OPRO	0	138	0.0%	0	40	0.0%	0	3	0.0%	—	—	—
ORES	1	118	0.8%	0	93	0.0%	0	2	0.0%	1	1	100.0%
OSKN	1	697	0.1%	4	119	3.4%	0	17	0.0%	0	4	0.0%
PRST	2	177	1.1%	5	143	3.5%	0	2	0.0%	—	—	—
SB	47	621	7.6%	82	486	16.9%	52	193	26.9%	10	22	45.5%
SKGR	0	194	0.0%	0	70	0.0%	3	17	17.6%	1	7	14.3%
SPLE	0	36	0.0%	9	86	10.5%	1	16	6.3%	—	—	—
THOR	7	707	1.0%	12	425	2.8%	1	60	1.7%	—	—	—
TP	0	5	0.0%	0	28	0.0%	1	7	14.3%	—	—	—
VHYS	0	106	0.0%	0	58	0.0%	0	2	0.0%	—	—	—
VS	7	470	1.5%	11	589	1.9%	11	395	2.8%	2	5	40.0%
VSHN	2	103	1.9%	2	77	2.6%	0	8	0.0%	—	—	—
XLAP	10	256	3.9%	11	175	6.3%	11	65	16.9%	6	14	42.9%

(集計対象医療機関数:301)

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2010年1月～6月期報

### 2-2. 手術手技別リスクインデックス別手術部位感染発生状況 (特殊なリスクインデックスを使用する手術手技)

(対象期間 2010年1月1日～2010年6月30日)

手術手技 分類	RI M			RI 0			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
CHOL	13	1584	0.8%	46	1436	3.2%	48	696	6.9%	33	168	19.6%	5	17	29.4%
COLN	44	610	7.2%	396	3892	10.2%	467	2766	16.9%	209	775	27.0%	53	115	46.1%
REC	8	105	7.6%	147	1382	10.6%	305	1554	19.6%	103	343	30.0%	15	31	48.4%

手術手技 分類	RI 0-Yes			RI 0-No			RI 1			RI 2			RI 3		
	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率	SSI 件数	手術 件数	SSI 発生率
APPY	4	200	2.0%	4	648	0.6%	53	920	5.8%	71	488	14.5%	16	55	29.1%
GAST	1	187	0.5%	49	1088	4.5%	321	3828	8.4%	97	576	16.8%	10	25	40.0%

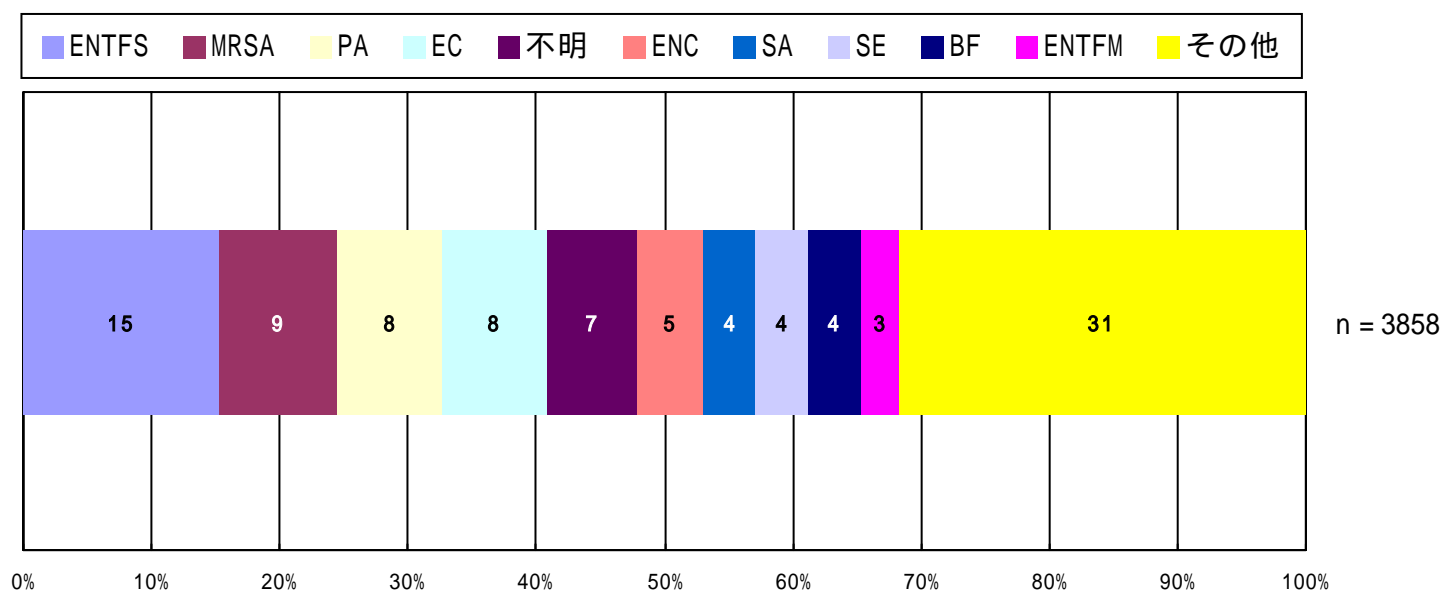
(集計対象医療機関数:301)

# 院内感染対策サーベイランス公開情報 SSI部門

## 2010年1月～6月期報

### 3. 手術部位感染の原因菌 (対象期間 2010年1月1日～2010年6月30日)

全SSI発生件数	3721
培養検査施行件数	2566
培養検査非施行件数	1155
総分離菌数	3858



上位10菌種以外はその他として集計

分離割合 (%) = 各分離菌数 ÷ 総分離菌数

菌種	分離数	分離割合 (%)
ENTFS	575	14.9
MRSA	365	9.5
PA	323	8.4
EC	301	7.8
不明	264	6.8
ENC	193	5.0
SA	173	4.5
SE	173	4.5
BF	168	4.4
ENTFM	123	3.2
その他	1200	31.1

(集計対象医療機関数:301)

SSI部門

病原体コード一覧（主要菌種のみ）

コード	菌名
ACBA	Acinetobacter baumannii
ACTSP	Actinomyses spp.
AES	Aeromonas spp.
ALSP	Alcaligenes spp.
BF	Bacteroides fragilis
BSP	Bacillus spp.
BURCE	Burkholderia cepacia
CD	Clostridium difficile
CLP	Clostridium perfringens
CNS	Staphylococcus epidermidis以外のcoagrase-negative-Staphylococci
COS	Corynebacterium spp.
CS	Citrobacter freundii などのCitrobacter spp.
EA	Enterobacter aerogenes
EC	Escherichia coli
ENC	Enterobacter cloacae
ENTFM	Enterococcus faecium
ENTFS	Enterococcus faecalis
GAS	Streptococcus pyogenes
HI	Haemophilus influenzae, not type b
HIB	Haemophilus influenzae, type b
HIU	Haemophilus influenzae, type unspecified
KO	Klebsiella oxytoca
KP	Klebsiella pneumoniae
MRSA	Methicillin-resistant Staphylococcus aureus
MYCSP	Mycobacterium spp.
PA	Pseudomonas aeruginosa.
PRU	Providencia spp.
PSP	Pseudomonas aeruginosa以外のPseudomonas spp.
PTS	Proteus spp.
SA	Staphylococcus aureus(MRSAを除く)
SE	Staphylococcus epidermidis
SSP	Serratia marcescensなどのSerratia spp.
URESP	Ureaplasma spp.
VRE	Vancomycin-resistant Enterococcus

※ 主要菌種以外についてはSSI部門病原体コードをご確認ください。

手術手技コード一覧

コード	手術手技
AMP	四肢切断術
APPY	虫垂切除術
BILI	胆管胆道、肝臓、膵臓手術
CARD	心臓手術
CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)での切開
CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開
CHOL	胆嚢摘出術
COLN	結腸手術
CRAN	開頭術
CSEC	帝王切開術
ESOP	食道手術
FUSN	脊椎固定術
FX	骨折の観血的整復法
GAST	胃手術
HER	ヘルニア縫縮術
HN	頭頸部手術
HPRO	人工股関節
HYST	腹式子宮摘出術
KPRO	人工膝関節
LAM	椎弓切除術
MAST	乳房切除術
NEPH	腎臓摘出術
OBL	その他、血液リンパ系
OCVS	その他、心臓血管系
OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭
OES	その他、内分泌系
OEYE	その他、眼
OGIT	その他、消化器系
OGU	その他、尿生殖器系
OMS	その他筋骨格系
ONS	その他神経系
OOB	その他、産科手技
OPRO	その他、人工関節
ORES	その他、呼吸器系
OSKN	その他、外皮系
PRST	前立腺切除術
REC	直腸手術
SB	小腸手術
SKGR	皮膚移植
SPLE	脾臓摘出術
THOR	胸部手術
TP	臓器移植
VHYS	経膈的子宮摘出術
VS	血管手術
VSHN	脳室シャント
XLAP	開腹術

## ・リスクインデックス(RI)

ASAの身体状態分類(0 or 1点)+創分類(0 or 1点)+手術時間(0 or 1点)=0点 or 1点 or 2点 or 3点  
この「総得点」(0 or 1 or 2 or 3)をリスクインデックス(RI)という。

※ ただし、手術手技がAPPY、CHOL、COLN、GAST、RECの場合は以下の調整を行なう。

(1) CHOL、COLN、RECでは、腹腔鏡を使用した場合1を減じる。元のRIが0の場合は-1ではなくMと標記する。

(2) APPY、GASTでは、RIが0で腹腔鏡を使用した場合は0-Yes、そうでない場合は0-Noの二つに分ける。

### ASAの身体状態分類

	コード	説明	
1	ASA1	標準的な健康な患者	0点
2	ASA2	軽い全身疾患の患者	
3	ASA3	重篤な全身症状があるが、活動不能でない患者	
4	ASA4	日常生活を営めない、常に生命を脅かされている全身疾患の患者	1点
5	ASA5	手術の有無にかかわらず、24時間生きることが予測できない瀕死の患者	
6	ASA6	脳死状態	

### 創分類

	コード	創分類名	
1	C	清潔創(クラスⅠ)	0点
2	CC	準清潔創(クラスⅡ)	
3	C0	汚染創(クラスⅢ)	1点
4	D	化膿創(クラスⅣ)	

### 手術時間のカットオフポイント以内→0点:超過→1点

	コード	手術手技	カットオフ
1	AMP	四肢切斷術	120
2	APPY	虫垂切除術	60
3	BILI	胆管胆道、肝臓、脾臓手術	240
4	CARD	心臓手術	300
5	CBGB	冠状動脈バイパスグラフト胸部と足(採取側)	300
6	CBGC	冠状動脈バイパスグラフト胸部のみの切開	240
7	CHOL	胆嚢摘出術	120
8	COLN	結腸手術	180
9	CRAN	開頭術	240
10	CSEC	帝王切開術	60
11	ESOP	食道手術	180
12	FUSN	脊椎固定術	240
13	FX	骨折の観血的整復法	120
14	GAST	胃手術	180
15	HER	ヘルニア縫縮術	120
16	HN	頭頸部手術	420
17	HPRO	人工股関節	120
18	HYST	腹式子宮摘出術	120
19	KPRO	人工膝関節	120
20	LAM	椎弓切除術	120
21	MAST	乳房切除術	180
22	NEPH	腎臓摘出術	240
23	OBL	その他、血液リンパ系	180
24	OCVS	その他、心臓血管系	120
25	OENT	その他、耳、鼻、口、咽頭	180
26	OES	その他、内分泌系	180
27	OEYE	その他、眼	120
28	OGIT	その他、消化器系	120
29	OGU	その他、尿生殖器系	120
30	OMS	その他筋骨格系	180
31	ONS	その他神経系	240
32	OOB	その他、産科手技	60
33	OPRO	その他、人工関節	180
34	ORES	その他、呼吸器系	120
35	OSKN	その他、外皮系	120
36	PRST	前立腺切除術	240
37	REC	直腸手術	180
38	SB	小腸手術	180
39	SKGR	皮膚移植	180
40	SPLE	脾臓摘出術	180
41	THOR	胸部手術	180
42	TP	臓器移植	360
43	VHYS	経膈的子宮摘出術	120
44	VS	血管手術	180
45	VSHN	脳室シャント	120
46	XLAP	開腹術	120